

NEWS LETTER

あけすの

医療法人社団曙会
シムラ病院・ニュースレター
平成26年度 春号



ごあいさつ



日頃より、御指導・御鞭撻ありがとうございます。平成26年度初頭にあたり、一言御挨拶申し上げます。

地域医療ビジョンの策定に向けて、報告制度がはじまろうとしています。一方で4月からの診療報酬改訂においては、従来にない強引な手法で7対1病床の削減と、地域包括ケア病棟への誘導が行われ、且つ在宅関連については、推進と締めつけが同時に行われるようであり、いまさらながら医療行政に翻弄される感が強く感じられます。当院におきましても、どの様な立ち位置で社会に貢献できるのか、苦慮しているというのが正直な気持ちであります。

それはさて置き、新年度にあたり、シムラ病院では埜本副院長、村田整形外科顧問を招聘し、医療の質と量の充実を図ることと致しました。

当院は救急医療を大きな柱として注力して参りましたが、昨今の様々な病棟の制約のなかで、運営の苦慮する事が大変多くなって参りました。まさに、現状で役割を果たす為には、急性期を過ぎた患者さんには地域連携により、他院にお願いすることが多くなることが必定であり、関連の施設の皆様の絶大なる御協力、御支援をお願いする次第であります。

外科的急性腹症、消化器急性症、外傷等につきましては、従来通り頑張る所存ですが、人工関節・脊椎疾患にも幅を広げてゆく体制を整えておりますので、どうぞ宜しく御高配の程お願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝をお祈りします。

医療法人社団曙会 シムラ病院
理事長 種村 一磨

新任医師のご紹介



院長補佐，整形外科顧問

村田 英明

こんにちは、昭和59年広島大学卒の村田英明（むらたひであき）と申します。研修医としての修業時代から大学院卒業までの10年間は手・肘の外科、リウマチ関節外科・人工関節置換術を主に学ばさせていただきました。大学院卒業後の次の10年間は山口県下松市で、リウマチ診療に加え、変形性関節症に対する関節外科手術、顕微鏡手術を中心とした脊椎外科手術に携わりました。

そしてさらに名古屋での10年間はそれまでの股関節・膝関節・肩関節・肘関節・指関節の各種人工関節置換術に加え、脊椎インストルメンテーション（脊椎固定術）、脊椎内視鏡手術、足の外科手術に携わってきました。

外科医としては最後の10年間になると思いますが、縁あってシムラ病院で仕事をさせていただくことになりました。特に脊椎外科手術については今後さらに低侵襲手術に取り組む所存です。皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



副院長

埜本 純哉

平成26年4月1日よりシムラ病院に赴任いたしました、外科の埜本純哉（たおもとじゅんや）と申します。

広島大学を平成10年に卒業し、原医研外科に入局、現在までは広島大学病院を中心として安佐市民病院・九州医療センター・九州がんセンターなどの基幹病院で消化器腫瘍外科の研鑽を積んで参りました。

高齢化も進む中、医療制度改革により医療コスト削減も着々と進められており、病院の運営は困難な時代となっています。そんな中で病気になってしまった方、それを支える方々の苦しみ・つらさをできる限り軽減できるように、なるべくコンパクトで大きな効果を得られるような当院ならではの治療・サポートを捻出し提供していきたいと考えています。

未熟にて諸先生方にはご迷惑をおかけすることもあるやに存じますが、精一杯つとめますのでご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



整形外科医

秋穂 俊輔

初めまして。シムラ病院整形外科の秋穂俊輔（あきほしゅんすけ）と申します。平成24年度は佐賀県立病院好生館で骨折、外傷を経験し、昨年度は福岡大学病院救命救急センターで重症外傷を中心に勉強させていただきました。

シムラ病院でも、外傷を中心とした救急医療に携わり、少しでも広島市の皆様のお役に立てればと考えております。

まだまだ若輩者ではありますが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



整形外科医

山元 孝亮

初めまして。2014年4月1日より福岡からシムラ病院整形外科に赴任して参りました山元孝亮(やまもとこうすけ)と申します。

私は、佐賀大学医学部を卒業し、その後、福岡徳洲会病院にて2年間の臨床研修を経て、2013年より福岡大学医学部整形外科教室に入局し、整形外科を勉強させて頂いております。

整形外科・救急を中心に地域社会に貢献することを基本姿勢に、患者のニーズに応じた最善の医療を提供させて頂こうと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

シムラ病院 外来診察予定表

平成26年4月1日現在

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前外来診療	外科 消化器	岩田	埜本	岸	岩田	岸
	整形	唐島 山崎(広大)	秋穂 池尻	唐島 山元	山元 中佐(広大)	秋穂 池尻
	内科	斧山 (消化器)	板倉 (広大循環器)	斧山 (消化器)	板倉 (広大循環器)	日高 (広大循環器)
	脳外	大島	—	—	—	大島
午後外来診療	外科 消化器	—	乳腺外来 (広大原外)	—	—	広大原外
	整形	平松 (広大整形)	—	村田	村田 (骨粗鬆症・腰痛脊椎外来) 高田 (広大整形)	—
	内科	斧山 (消化器)	—	斧山 (消化器)	—	—
	脳外	—	—	—	—	—

診療時間

午前：9：00～12：30

午後：月火木金は14：00～16：00

水のみ 14：30～18：00

土曜日の午後・日曜日・祝日は休診いたします。

(-)は随時対応いたします。

院内行事



お花見会を開催しました。

4月9日(水)に入院患者さん向けにお花見会を開催しました。新入職員22名が自己紹介を行い、患者さん及び職員に名前を覚えてもらえるよう、自己PRしていました。

CS委員会

活動紹介

平成26年2月16日(日)に行われた、「第39回広島県病院学会」にて、当院が回復期リハビリテーション病棟で行っている活動が新しい取り組みとして評価を受け、優秀賞に選ばれました。

回復期リハビリテーション病棟では、夜間不眠の患者さんに対して、多職種で協働して、イブニングリハを昨年6月から開始しました。

これからも、早期退院のため、リハビリがスムーズに行えるよう、多職種で協働して取り組んでいきたいと思っています。

テーマ 認知症患者のスムーズな入眠への援助
～多職種でかかわるイブニングリハの導入とその効果～

研究者 看護師：北谷文子、岡田良子、児玉美千代、深町雅美
理学療法士：中村亮一、山下由梨

回復期リハビリテーション病棟師長 深町雅美

地域医療機関の皆様へ

このたび 22 名の新入職員を迎え新年度のスタートを切りました。中でも診療部は新任医師 4 (整形外科 3 名=1 名増員、外科 1 名) を迎え、1 年 365 日、広島市 2 次輪番制を支える当番病院として、「救急医療を通して社会に貢献する」という病院の理念を貫いていきたいと思えます。またもう一つの理念である「全人的医療を貫く」ために在宅復帰を目指す回復期リハビリ病棟、少しでも良い終末期を過ごしていただくための緩和ケア病棟の一層の充実も図っていく所存です。

昨年度は電子カルテの導入、病院機能評価の更新という大イベントがありましたが、今年度の診療報酬改定は急性期病院にとって比べ物にならないほど大きな試練と感じています。国が目指す地域完結型の医療を行なうには当然本院の機能のみで対応することは不可能であり、さらに地域連携を深め、皆様方の御支援を仰いでいきたいと考えております。今後とも御協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団曙会 シムラ病院
院長 岩田 尚士

地域連携室紹介

■ 紹介患者の受付

シムラ病院医療・患者支援室では、緩和ケア病棟及び回復期リハビリテーション病棟への転院の御相談を承っております。担当のソーシャルワーカーまでいつでも御連絡下さい。

- 緩和ケア病棟担当 幣原 佐衣子 (へいばら さえこ)
- 回復期リハビリテーション病棟担当 山口 亜紀子 (やまぐち あきこ)

※救急及び急性期一般病棟への患者の御紹介は、担当科医師へ直接御連絡下さい。

TEL: 082-231-6720 (医療ソーシャルワーカー直通)

● 交通のご案内



医療法人社団曙会

シムラ病院

第二次救急指定病院/労災保険指定病院/
病院群輪番制指定病院/日本医療機能評価認定病院

広島市中区舟入町3番13号

TEL:082(294)5151 FAX:082(294)5152

<http://www.shimura.or.jp>